脱炭素社会の実現に向けて

グループ CO_2 排出総量削減 目標

気候変動による深刻な影響を抑えるためには、気温上昇を産業革命前に比べ 2℃未満に抑える必要があるとされています。更には、2℃から更に踏み込み 1.5℃以内とする努力が求められております。

当社グループにおいては、地球温暖化・気候変動を重要な経営課題の一つとして認識し、脱炭素社会の実現に向けてグループ全体の CO_2 削減目標を策定しました。事業活動を通じて、脱炭素社会だけでなく、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

CO_2 排出削減 目標

2013 年度比で CO_2 排出の総量※を

2030 年までに 31%削減

（千 t-CO2）

	2013 年度	2030 年度目標	
			2013 年度比削減
IT インフラ流通事業	2.4	1.6	▲34%
産業機械事業	6.3	4.4	▲30%
ダイワボウホールディングス単体	0.05	0.03	▲40%
グループ合計	8.8	6.1	▲31%

※ Scope1・Scope2 の合計量を削減

範囲：IT インフラ流通事業：ダイワボウ情報システム株式会社(連結)　但しアルファテック・ソリューションズ株式会社を除く

産業機械事業：株式会社オーエム製作所(連結:国内)

ダイワボウホールディングス株式会社(単体)

（参考）当社グループの主な CO_2 排出要因

Scope1：燃料燃焼による直接排出

Scope2：他社から供給された電気の使用による間接排出

マテリアリティ	
E （環境） ：脱炭素社会の実現に向けた取り組み	